

第3 令和5年度（2023年度）上半期 における補正予算の状況



補正予算とは、当初予算の調製後に生じた事由に基づいて、既定の予算に追加、減額及びその他の変更を加えるものです。

令和5年度（2023年度）上半期においては、新型コロナウイルス感染症、赤潮被害等への対応のため、6月定例会、9月定例会に補正予算案を提出し、令和5年（2023年）6月26日、10月6日にそれぞれ議決されました。

また、議会の議決すべき事件について、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認めるとき等の理由で、知事が議決事件を処分することを専決処分といいます。その要件に当たる事件について、4月に専決処分を行いました。

第3 令和5年度（2023年度）上半期における補正予算 の状況

一般会計及び特別会計の各補正に伴う予算の推移は、次のとおりです。

(単位：百万円)

区分	当初予算額	4月 専決額	6月 補正額	9月 補正額	9月補正後 現計予算額
一般会計	913,590	264	9,583	27,019	950,456
特別会計	319,869	—	—	—	319,869
合計	1,233,459	264	9,583	27,019	1,270,325

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、その内訳は合計と一致しない場合がある。

令和5年度（2023年度）一般会計の9月補正後予算額と、前年度同時期の予算額を比較しますと、12,181百万円、1.3%の増額となっています。

なお、補正予算の歳入歳出の詳細は、付表12（86～88ページ）のとおりです。
以下、補正予算の概要について説明します。

1 一般会計

① 4月補正予算（知事専決処分）（264百万円）

財源[国庫支出金 264百万円]

◇補正内容

- ・低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）の支給
264百万円

② 6月補正予算（9,583百万円）

財源[分担金及び負担金 23百万円、国庫支出金 8,812百万円、寄附金 5百万円、繰入金 2百万円、繰越金 410百万円、諸収入 104百万円、県債 226百万円]

◇補正内容

- (1) 県民生活・県経済への影響の最小化
 - ・生活者への支援 1,680百万円
 - ・事業者への支援 2,741百万円
- (2) 県経済や県民生活の回復等
 - ・台湾との相互交流の促進 213百万円
 - ・誘客促進等による県経済の活性化 864百万円

・県産品の消費拡大、販売促進活動の展開	128 百万円
・移住の促進・関係人口の拡大等による地域活性化	231 百万円
(3) 感染症の拡大防止等	
・県民利便施設における感染症対策	286 百万円
・県民利便施設等におけるアフターコロナ時代を見据えた環境整備	1,016 百万円
・アフターコロナ時代に対応したデジタル環境の整備	1,008 百万円
(4) その他	
・障がい者福祉施設整備への支援	318 百万円
・藤崎台県営野球場のLED化等	168 百万円

③ 9月補正予算 (27,019 百万円)

財源[分担金及び負担金 50 百万円、使用料及び手数料 29 百万円、国庫支出金 15,047 百万円、繰入金 51 百万円、繰越金 4,871 百万円、諸収入 532 百万円、県債 6,440 百万円]

◇補正内容 (主なもの)

(1) 県民生活・県経済への影響の最小化	
・生活者への支援	754 百万円
・事業者への支援	4,738 百万円
(2) 県経済や県民生活の回復等	
・移住の促進・関係人口の拡大等による地域活性化	282 百万円
・県産品の流通の効率化と販路拡大への支援	168 百万円
・台湾における企業支援窓口運営事業	3 百万円
(3) 5類移行後における感染防止対策等	
・県民利便施設における感染症対策	249 百万円
・県民利便施設等におけるアフターコロナ時代を見据えた環境整備	358 百万円
・アフターコロナ時代に対応したデジタル環境の整備	977 百万円
(4) 災害関連事業及び熊本地震・令和2年7月豪雨関連事業	
・令和5年梅雨前線豪雨等による災害からの復旧	11,968 百万円
・益城町における土地区画整理事業の推進	535 百万円
・「世界津波の日」2024高校生サミットin熊本(仮称)の開催	51 百万円
・県南地域における災害拠点病院の機能強化	6 百万円
(5) その他	
・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金に係る国庫支出金返納金	2,759 百万円
・半導体産業の集積に伴う営農継続に向けた農地の緊急確保対策	50 百万円

・盛土等規制区域の指定に向けた既存盛土の調査

10 百万円

2 特別会計

特別会計は、令和5年度（2023年度）上半期における予算の補正による増減はありません（付表13（89ページ）参照）。